

**起業支援ファンド
「みらい創造二号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結**

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド）において、株式会社みらい創造機構を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として15億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

「みらい創造二号投資事業有限責任組合」は、主に東京工業大学・高等専門学校関連ベンチャーを対象に投資を行い、投資先と事業会社とのプロジェクト組成支援等、多様なハンズオン支援を通じて、技術と技術者によるイノベーションの創発を目指すファンドです。本組合では、引き続き出資者の募集を行うことで、総額50億円の規模とすることを目標としております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

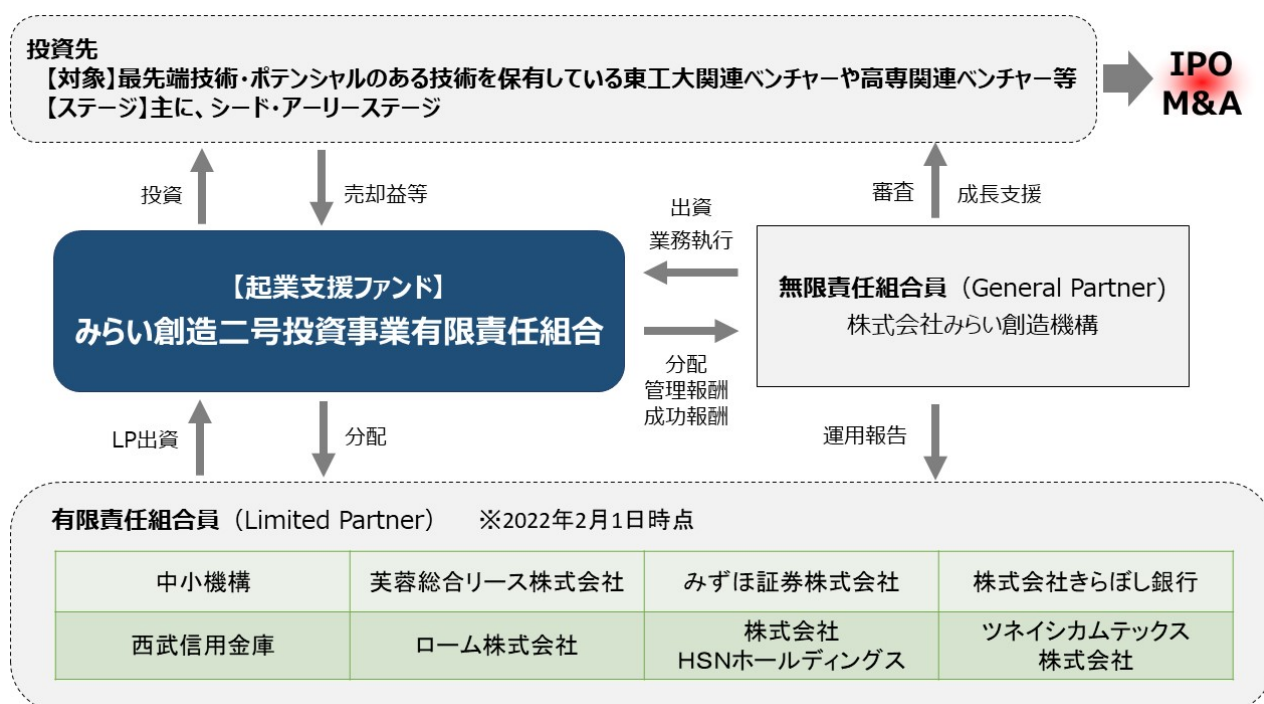
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：鈴木、山岸）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「みらい創造二号投資事業有限責任組合」の概要

- 「みらい創造二号投資事業有限責任組合」は、株式会社みらい創造機構（本社：東京都渋谷区 代表取締役：岡田祐之）を有限責任組合員として2021年9月に設立された投資ファンドです。
- 株式会社みらい創造機構は、東工大関連ベンチャーを創出すべく2014年に設立されました。東工大と連携協定を結ぶ唯一のベンチャーキャピタルとして、産学連携による研究シーズの発掘、学生向けの起業家教育等の取り組みを東工大と協働で推進しています。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小機構 HP 『ファンド出資事業に関する情報』

https://www.smr.j.go.jp/supporter/fund_investment/index.html#info